

# 昭和のシルエット 12

～古き良き時代の記憶～



若松機関区の庫内にて

昭和45年10月

《《美しき門デフのC55》》  
—蒸機も炭砒もまだ元気だった頃—

～美しいスポーク動輪，門デフの似合うシルエット～



飯塚駅で行き会うC55とC57。



ボタ山を望む筑豊の風景。蒸機も炭砒も元気だった。

昭和46年7月



小倉駅で憩うC55。  
この頃のC55はよく磨かれていた。  
昭和42年9月



八幡駅での停車中にホームに  
降りて休憩中の乗務員たち。  
昭和45年10月



直方駅での停車時間を利用して炭水  
車の石炭のかき寄せ作業をする  
昭和43年3月

後ろにD60を従えて  
桂川駅を出発する  
C5557

昭和46年4月





筑豊本線随一の難所と言え、やはり筑前内野ー筑前山家間の冷水峠。  
大築堤を煙も高らかに、凄まじいドラフト音を轟かせて  
筑豊の難所をゆっくりと喘ぎながら登っていく。  
古豪C55 51は、門デフをつけて美しい。

昭和45年4月